

# 第72回大分県高等学校総合体育大会

## 17. バドミントン競技実施要項

- 1 期日 令和6年5月25日（土） 8：30～監督会議  
9：35～開会式  
10：00～団体戦（決勝まで）・個人戦複（1，2回戦）※予定  
26日（日） 9：30～個人戦複（決勝まで）・個人戦単（1，2回戦）※予定  
27日（月） 9：30～個人戦単（決勝まで）

※初日、2日目の個人戦日程は出場者数により変更することがある

- 2 会場 レゾナック武道スポーツセンター  
〒870-0126 大分市大字横尾 1351 番地  
097-520-0800

### 3 競技種目

男女とも団体戦および個人戦（複・単）を行う。

### 4 競技規則

- （1） 令和6年度（公財）日本バドミントン協会競技規則による。
- （2） 服装は（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- （3） ウエアの校名表示は（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条と全国高体連バドミントン専門部の「申し合わせ事項」の定めによる。

※ゲームウエアの表示について 上級大会出場チーム、また、新ユニフォーム作成の際は守ること。

大分県バドミントン協会ホームページの解説

<https://oita-bad.org/archive/202306228127.html>

日本バドミントン協会 大会運営規程 第4章 第24条（改訂）について 2019. 1. 27

[https://www.badminton.or.jp/docs/20190318\\_article24\\_revision.pdf](https://www.badminton.or.jp/docs/20190318_article24_revision.pdf)

全国高体連バドミントン専門部の上記改訂と「申し合わせ事項」について

<http://www.zenkoku-koutairen-bad.com/renraku/2019/20191015wear--.pdf>

### 5 競技方法

#### （1） 団体戦

ア. トーナメント方式（2複・3単）で行う。21点3ゲームで行う※

イ. 複・複・単・単・単の順に実施する。（3点先取）

#### （2） 個人戦ア.ダブルス（複）・シングルス（単）とも、トーナメント方式で行う。21点3ゲームで行う※

※情勢により変更する場合がある。

## 6 参加資格

- (1) 「第72回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- (2) 合同チームの参加について
  - ア. 団体戦について、以下の要件を満たす場合には合同チームとしての参加を認める。
    - ・各校の部員数が4名以下であること。また、当該大会の個人戦に出場する選手で編成すること。
    - ・合同チームの参加経費、引率、監督・コーチ等、大会参加に関わる事項について、各学校長が認めていること。
  - イ. 団体戦への合同チームによる参加の場合は、事前（申し込み手続き以前）に下記の専門委員長まで連絡すること。
  - ウ. 個人戦（ダブルス）については、学校が異なる合同ペアの参加は認めない。
- (3) (公財)日本バドミントン協会の登録について  
参加する選手・監督・コーチ・マネージャーは、当該年度(公財)日本バドミントン協会の登録が必要。未登録者は大会当日までに登録する。(未登録の場合は、原則として出場できない。)

## 7 参加制限

- (1) 団体戦
  - ア. 監督1名・選手5名以上7名以内とし、コーチ及びマネージャーを各1名認める。
    - ※1 監督：当該校の教職員または外部指導者
    - ※2 コーチ：当該校の教職員または外部指導者
    - ※3 マネージャー：当該校の教職員または生徒
  - イ. 第1単は単・複を兼ねることは出来ない。ただし、第2・3単は複を兼ねることができる。
- (2) 個人戦
  - ア. 各校とも複4組・単は6名以内とする。
  - イ. 令和5年度県新人大会において、複・単3位入賞者（ベスト4）は別枠出場ができる。ただし、複の組み替えは一つのみ認める。

## 8 参加申込

- (1) No17 男子・女子の様式で作成し、各2部印刷して、所定の学校一括申し込みにする。
- (2) 承認を得た申込書と同一内容の電子データを下記にメールでも送信する。  
ファイル名：「男女\_学校名\_監督名」 (例)男女\_大分西\_高椋.xlsx 女子\_大分西\_高椋.xlsx など  
※大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。  
送信先メールアドレス takamuku-noriaki@oen.ed.jp  
専門委員長 大分西高等学校 高椋 規照 あて (データ送信期限：5月8日(水) 10:00 必着)

## 9 出場権の獲得

- (1) 団体1位、個人(単・複)1・2位には全国大会の出場資格を与える。
- (2) 団体1・2位、個人(単・複)ベスト4には九州大会の出場資格を与える。

## 10 諸会議

第1回専門委員会 令和6年5月14日(火)9時～ 大分商業高校内 高体連会議室  
監督会議 令和6年5月25日(土)8時30分～ 会場にて

## 11 連絡事項

- (1) 全参加校は大会使用球の負担をする。大会当日の受付で持参または納入する。
  - ア. 団体戦出場校（男女別）は、使用球（ニューオフィシャル）2ダースまたは8000円
  - イ. 個人戦のみの参加校は、使用球代金として複・単別に1人600円（複・単出場者は1200円）
- (2) 団体戦の出場校は別紙の通り、全国高体連運営負担金 1000円（男女別）を納入する
- (3) 団体戦の選手変更は、大会初日の監督会議までとする。ただし病気・怪我の場合のみ。
- (4) 個人戦の申込順は、別枠出場者も含めて校内ランキング順に記入すること。
- (5) 原則として、審判は敗者、または相互審判等出場選手で行うので、各校で十分に審判の練習をしておくこと。
- (6) その他、問合せは、高検規照 090（3609）4500 まで。

## 12 感染症等の対策

- (1) 熱中症・感染症等の対策については、別途定める留意事項を遵守すること。
- (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

(別紙) 団体出場チームの運営負担金文書  
※令和5年度のもの

令5 全高体連バド専第3号  
令和5年4月16日

学校長 様

公益財団法人全国高等学校体育連盟  
バドミントン専門部  
部長 渡邊 励



(公財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部運営負担金の徴収について

日頃より、本専門部の活動に対しまして、ご支援ご協力を賜りありがとうございます。

(公財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部ではインターハイ開催費補助及び専門部運営費補助の目的で専門部運営負担金の徴収をお願いしております。各都道府県専門部におかれましては、下記の要領で徴収をお願いいたします。

インターハイ開催及び専門部運営には収入源が乏しい中ではありますが多額の経費がかかります。インターハイ開催経費確保や開催地負担の軽減問題及び専門部運営については、運営のスリム化とともに今後も継続して取り組んでいかなければならない問題です。専門部運営負担金については関係者に対してさらなる趣旨説明と適切な運用をしております。今後とも本連盟の取り組みに対し、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1、名称 専門部運営負担金
- 2、徴収目的 インターハイの安定開催及び専門部運営費補助
- 3、対象 各都道府県におけるインターハイ予選 学校対抗団体戦出場校(男女別)  
1部2部での実施等や大会名を変えて団体戦を実施している場合でも、インターハイ予選に出場したとみなします。漏れの無いようお願いいたします。
- 4、徴収金額 1チーム 1,000円
- 5、徴収金額総額の見込み額 500万円
- 6、徴収方法 各都道府県申込みまたは大会開催日に各都道府県専門部で徴収 → 各都道府県専門部から一括で全国専門部指定口座入金
- 7、徴収金の使途  
インターハイ補助 300万円 (旅費補助 280万円、大会補助 20万円)  
専門部運営費補助 200万円 (常任委員会費 (1月、2月) 130万円)  
(次期インターハイ開催地会場視察費 20万円)  
(小委員会旅費 50万円)
- 8、入金先  
お振込先は専門委員長に別途連絡しますので、6月30日までに都道府県ごと一括でのご入金をお願いいたします。また、お振込みは都道府県名で行い、分担金とは別にお振り込みをお願いいたします。
- 9、連絡先

長野県松本市蟻ヶ崎 1-1-54 長野県松本蟻ヶ崎高校  
新井 研二 Tel.0263-36-2942